

2014根室地区少年サッカー長期リーグ大会

開催要項

1. 目的 根室の4種のレベル向上を図るとともに、プレーヤーが無理なく移動しゲームを行なえることを前提に、長期リーグを開催し、プレーヤーズファーストを念頭におき長期リーグを通して、4種年代のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図る。
2. 名称 こくみん共済長期リーグin根室
3. 主催 根室地区サッカー協会
4. 主管 根室地区サッカー協会 4種委員会
5. 期間 サッカー 平成26年 5月 ～ 10月
フットサル 平成26年 11月 ～ 2月
6. 会場 根室地区内
7. 参加資格 ①平成26年度(公財)日本サッカー協会第4種・女子に加盟登録したチーム及び選手
②1チームの選手エントリー数は制限しない、学年構成は問わない。
ただし、U-12カテゴリーは小学校6年生以下、U-10カテゴリーは小学校4年生以下とする。
③本大会参加選手は、スポーツ安全協会傷害保険もしくはこれに準ずる傷害保険に加盟していること。
④期間内にサッカー14試合以上、フットサル9試合以上を行えるチーム。
⑤帯同審判を2名以上帯同できるチーム。
8. 競技方法 ①競技方法は、根室地区サッカー協会4種委員会が主管する大会の対戦による場合は、その大会の競技方法による
②サッカー長期リーグは、8人制とする。
・競技時間は、基本を24分(12-5-12)とし、大会に日程により20分～30分の範囲内で運用する。インターバルは5分とする。
9. 競技規則 ①サッカー競技規則は(公財)日本サッカー協会制定の『サッカー競技規則』及び『8人制サッカー競技規則』による。
②フットサル競技規則は、(公財)日本サッカー協会制定の『フットサル競技規則』による。
③チーム構成は、指導者4名以内。選手数は制限しない。
④登録選手全員が、主審の許可を得て自由に交代することができる。これは、「交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場できる」ことをいう。
⑤参加チームは試合開始前にメンバー表を提出する。
第1試合に提出したメンバー表が本大会のエントリー選手となる。
⑥本大会において退場させられた者は、次の1試合に出場できない。
そのチームの最終試合の場合は、次の試合に持ち越す。
1試合停止以降の処置については、4種委員会で決定する。
⑦本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
警告の持ち越しは各チームが管理し、メンバー表に記載し報告する。
⑧試合球は革の4号球(公認球の持ち寄り)とする。
⑨サッカーのスパイクは固定スタッドとし、フットサルはフットサルシューズ、レガースの着用を義務付ける。
⑩ユニフォームを着用とするが、色の重複がある場合はビブス対応可とする。
10. 参加申込 所定の様式でメールにて4種委員会に送付する。
申し込み期限は、各試合開催前に決定し、通知することとする。
11. 組み合わせ U-10・U-12ごとの長期リーグ対戦表による。
12. 備考 ①2014年度中の監督会議に必ず監督又は指導者が出席すること。(複数名参加可。)
②メンバー表は、各チームで作成し、試合当日、2部提出すること。
③試合結果は、長期リーグ試合結果報告書に当該チームが記録し、メールにより、4種委員会にすみやかに報告する。
④審判は、帯同審判で運営することを原則とするが、根室地区所属の審判員への依頼が可能な場合は、極力その方法による。
⑤会場使用については、各会場の使用方法およびマナーを守って、使用後の用具の整理整頓、清掃を行うよう、各チーム、選手への徹底を配慮してください。
⑥長期リーグ参加チームの指導者は、指導者講習会・研修会に必ず参加すること。
13. その他 ①運営費は、4種委員会より支給する。
・長期リーグ単独開催の会場設営費、5,000円(会場使用料が必要な場合は、事前に4種委員長に協議のこと)
・帯同審判以外の審判を依頼した場合は、一人1日2,000円を支給する。
・長期リーグ単独開催の場合は、参加チーム内で協議し、代表チームを決め、4種委員長に報告し、そのチームが必要な書類、経費を受け取ることにする。